

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	旧鳥居記念博物館改修事業		担当部署	企画総務部 企画課(室)	
総合計画体系			根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="24"/> 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なんと			終期
(小項目)		危機管理・防災			
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進			
基本事業	3	防災施設・資機材等の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 旧鳥居記念博物館(S40.3開館、H22.3.31閉館)						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	地域住民の便益を高めるように旧博物館が耐震改修された状態						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		旧鳥居記念博物館耐震改修工事		実施設計発注	実施設計完成	工事発注	竣工	

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	7月号の広報誌等で、利活用方法について、市民等の意見を募集するとともに、地元説明を開催し、耐震改修工事に係る実施設計の発注を行った。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
		指標名	23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位
活動指標	1	地元説明会の開催回数		3	3	3		
	2							
成果指標		旧鳥居記念博物館耐震改修工事		実施設計発注	-	-	-	
		目標達成率(実績/目標)		-	-	-	-	%

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位
事業費	(財源内訳の合計)			2,140	0	-	千円
	財源内訳	国		0	0		
		県		0	0		
		地方債		1,900	0		
		その他		0	0		
		一般財源		240	0		
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)			672	672	672		
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)		0.1	0.1	0.1	人	
	臨時職員等(2,023千円/人)						
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		0	2,812	672	-		千円

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	関係機関等と協議を重ねるとともに、地元へ設計内容の説明を行う予定である。
---------	--------------------------------------

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	6 /10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 災害に負けないまちづくりの推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8 /10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 事業対象は適切である。	
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
<input type="checkbox"/>		⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8 /10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				